

(2) 各局予算要求に対する調整状況

① 見積総額と予算(一般会計)

見積総額	3,915億円
予算額	3,504億円
調整額	411億円

② 局別予算(一般会計)

(単位:百万円)

	H22見積額	H22内示額	H22予算額	H21予算額	前年度比 増減額	増減率
総務局	1,852	1,674	1,725	1,220	505	41.4%
給与費	43,491	41,881	38,690	44,714	△ 6,024	△ 13.5%
企画調整局	2,757	2,685	2,723	2,273	450	19.8%
財政局	5,675	3,499	3,434	3,295	139	4.2%
公債費	59,466	59,106	59,126	56,226	2,900	5.2%
市民局	6,303	5,090	5,230	5,398	△ 168	△ 3.1%
保健福祉局	127,751	113,656	111,948	99,881	12,067	12.1%
環境局	11,192	10,378	10,389	11,239	△ 850	△ 7.6%
経済農政局	35,178	33,641	33,618	26,483	7,135	26.9%
都市局	14,304	11,631	11,786	12,077	△ 291	△ 2.4%
建設局	18,718	14,725	15,101	17,342	△ 2,241	△ 12.9%
下水道局	11,899	11,571	11,567	11,502	65	0.6%
消防局	2,870	2,530	2,529	2,545	△ 16	△ 0.6%
給与費	9,459	9,141	8,961	9,190	△ 229	△ 2.5%
会計室	84	79	79	84	△ 5	△ 5.7%
教育委員会	28,683	21,020	22,751	19,896	2,855	14.3%
給与費	9,359	8,599	8,397	8,977	△ 580	△ 6.5%
選挙管理委員会事務局	423	419	419	653	△ 234	△ 35.8%
給与費	101	91	89	92	△ 3	△ 3.4%
人事委員会事務局	36	31	31	33	△ 2	△ 6.7%
給与費	109	107	104	107	△ 3	△ 2.4%
監査委員事務局	35	29	9	30	△ 21	△ 71.4%
給与費	211	207	199	205	△ 6	△ 2.8%
農業委員会事務局	39	38	38	37	1	3.2%
給与費	182	170	166	181	△ 15	△ 8.4%
議会事務局	261	258	239	255	△ 16	△ 6.5%
給与費	1,074	1,056	1,022	1,065	△ 43	△ 4.0%
計	391,512	353,312	350,370	335,000	15,370	4.6%

③ 特別会計の状況

(単位:百万円)

	H22見積額	H22内示額	H22予算額	H21予算額	増減額	増減率
国民健康保険 事業特別会計	86,544	84,205	84,587	84,998	△ 411	△0.5%
老人保健医療 事業特別会計	29	26	25	181	△ 156	△85.9%
介護保険事業特別会計	41,903	41,748	41,769	39,662	2,107	5.3%
後期高齢者医療 事業特別会計	7,499	7,446	7,446	6,352	1,094	17.2%
母子寡婦福祉資金貸付 事業特別会計	249	249	249	239	10	4.4%
霊園事業特別会計	663	650	645	658	△ 13	△2.0%
農業集落排水 事業特別会計	501	499	499	466	33	7.1%
競輪事業特別会計	16,004	16,004	16,004	16,461	△ 457	△2.8%
中央卸売市場 事業特別会計	1,135	1,114	1,108	1,167	△ 59	△5.1%
都市計画土地区画整理 事業特別会計	692	601	600	510	90	17.6%
市街地再開発 事業特別会計	1,608	674	1,578	2,352	△ 774	△32.9%
動物公園事業特別会計	1,358	1,286	1,275	1,312	△ 37	△2.9%
公共用地取得 事業特別会計	1,050	1,024	1,024	3,416	△ 2,392	△70.0%
学校給食センター 事業特別会計	2,315	2,293	2,290	2,214	76	3.4%
公債管理特別会計	144,896	144,402	144,421	160,121	△ 15,700	△9.8%
計	306,446	302,221	303,520	320,109	△ 16,589	△5.2%

④ 企業会計の状況

(単位:百万円)

	H22見積額	H22内示額	H22予算額	H21予算額	増減額	増減率
病院事業会計	20,539	19,155	19,105	18,771	334	1.8%
下水道事業会計	43,778	43,385	43,340	46,955	△ 3,615	△7.7%
水道事業会計	4,314	4,247	4,263	4,279	△ 16	△0.4%
計	68,631	66,787	66,708	70,005	△ 3,297	△4.7%

⑤ 主要事業の調整状況

各局の見積に対しては、事業内容等を精査し調整を行った

(単位：百万円)

局	部	課	事業名	会計種別	H22見積額	H22予算額	H21予算額	増減額	特記事項
総務局	市長公室	国体推進課	第65回国民体育大会	一般会計	897	807	208	599	
		国際交流課	姉妹・友好都市等交流推進	一般会計	4	2	3	△1	
	総務部	総務課	政治倫理審査会運営	一般会計	0.3	0.2	-	0.2	
		総務課	自治基本条例の検討	一般会計	3	0.5	-	0.5	
職員研修所		職員研修(採用2年目、3年目研修)	一般会計	3	2	-	2		
企画調整局	企画課	基本計画策定	一般会計	23	15	-	15		
	政策調整課	弁天地区複合施設検討調査	一般会計	4	0	-	0	職員で対応することとした	
	政策調整課	シティセールス推進	一般会計	7	4	2	2		
	情報政策課	ホームページのリニューアル	一般会計	16	0.6	-	0.6	ボランティアで対応することとした	
	統計課	平成22年国勢調査	一般会計	494	494	-	494		
財政局	財政部	財政課	公会計財務書類作成支援業務	一般会計	10	10	17	△7	
	税務部	税制課	市税事務所の設置	一般会計	66	40	-	40	
		税制課	税務アドバイザー(仮称)の設置	一般会計	5	0	-	0	経常予算の組替で対応することとした
		納税管理課	市税等催告コールセンター(仮称)の設置	一般会計	23	23	-	23	
市民局	市民部	区政課	戸籍事務の電子化	一般会計	351	0	2	△2	住民記録オンラインシステム改修を優先し先送りした
		区政課	住民記録オンラインシステム改修	一般会計	195	185	-	185	
		地域振興課	地域開放モデル	一般会計	305	0	8	△8	屋外トイレの整備を2月補正予算に前倒しで計上し、その他の整備については先送りした
		地域振興課	コミュニティセンター耐震改修	一般会計	77	0	2	△2	畑コミュニティセンター体育館を2月補正予算に前倒しで計上し、その他の施設については先送りした
		総合防災課	地域防災無線	一般会計	159	123	211	△88	
	生活文化部	文化振興課	アーティストインキュベーター施設整備	一般会計	44	0	-	0	緊急性等を考慮し先送りした
		消費生活センター	消費者行政活性化基金活用	一般会計	18	18	13	5	
保健福祉局	保健福祉総務課	地域福祉活動施設	一般会計	126	17	-	17	小中台のみとし、積橋を先送りした	
		地域保健福祉課他2課	地域自殺対策緊急強化	一般会計	9	9	-	9	
		地域保健福祉課	被保護世帯の就労支援相談	一般会計	18	18	12	6	
	健康部	健康医療課	感染症対策(新型インフルエンザ対策)	一般会計	50	15	34	△19	
		健康保険課	人間ドック・脳ドック助成	一般会計・国民健康保険事業特別会計	320	162	148	14	人間ドックについては、定員数を精査し、脳ドックについては、助成額を見直した
		生活衛生課	霊園整備(合葬墓の整備)	一般会計	10	0	-	0	平和公園墓地供給状況を勘案し先送りした
		青葉病院・海浜病院	医師・看護師の確保と定着に向けた環境整備	病院事業会計	57	0	-	0	緊急性等を考慮し先送りした
	子ども家庭部	子ども家庭福祉課	子どもの参画推進	一般会計	17	5	-	5	
		子ども家庭福祉課	子どもルーム運営・整備	一般会計	2,393	2,272	1,897	375	
		子育て支援課	子ども手当支給	一般会計	18,649	17,787	-	17,787	
		子育て支援課	子ども医療費助成	一般会計	1,739	1,706	1,677	29	
		保育課	保育所待機児童解消に向けた緊急3か年整備計画	一般会計	1,199	1,061	725	336	
	高齢障害部	高齢福祉課	成年後見支援センター(仮称)設置	一般会計	24	23	-	23	
		高齢福祉課	花見川ワークプラザ(仮称)整備	一般会計	6	0	2	△2	翌年度以降に先送りした
		高齢施設課	社会福祉施設整備助成(高齢者)	一般会計	586	586	298	288	
介護保険課		介護施設介護スタッフ確保	一般会計	219	219	-	219		
障害企画課		全国障害者スポーツ大会運営	一般会計	567	538	51	487		
環境局	環境管理部	環境総務課	一般廃棄物(ごみ)処理基本計画策定	一般会計	10	9	-	9	
		ごみ減量推進課	ごみ1/3削減普及啓発	一般会計	12	6	6	0	
		ごみ減量推進課	ごみ減量化推進	一般会計	49	37	46	△9	
		産業廃棄物指導課	不法投棄残存事案支障状況調査	一般会計	53	53	16	37	
	環境管理部 環境事業部	ごみ減量推進課 収集業務課	再資源化推進	一般会計	302	271	186	85	補助単価の見直しを行った

局	部	課	事業名	会計種別	H22見積額	H22予算額	H21予算額	増減額	特記事項
環境局	環境事業部	収集業務課	事業所ごみ適正処理推進	一般会計	33	29	11	18	
		施設課	新港清掃工場長期責任型運営維持管理	一般会計	12	11	-	11	
		施設課	新港清掃工場設備修繕	一般会計	296	40	700	△ 660	緊急性等を考慮し一部先送りした
			(他に都市整備公社)		(0)	(67)	-	(67)	
	環境保全部	環境調整課	環境基本計画の策定	一般会計	3	2	4	△ 2	
		環境調整課	地球温暖化対策実行計画の策定	一般会計	2	2	5	△ 3	
		環境保全推進課	谷津田の保全推進	一般会計	6	3	2	1	
環境規制課		大気中微小粒子状物質監視	一般会計	22	20	-	20		
経済農政局	経済部	経済振興課	商店街活性化対策・環境整備	一般会計	104	84	29	55	
		経済振興課	中小企業金融対策	一般会計	31,556	31,352	23,977	7,375	
		経済振興課	企業立地促進	一般会計	354	344	462	△ 118	
		経済振興課	産業振興戦略の策定	一般会計	4	0	-	0	職員で対応とすることとした
		観光コンベンション課	千葉港整備	一般会計	524	8	-	8	県事業負担金については、決算見込額が明確になった時点で予算化することとした
	農政部	グリーンレッジ推進課	いづみグリーンビレッジ推進(中田地区)	一般会計	22	16	-	16	
		農業振興課	新規就農の推進	一般会計	8	8	7	1	
		営農指導課	環境保全型農業推進	一般会計	11	8	11	△ 3	
		農業環境整備課	緑農住区開発関連土地基盤整備(椎名崎地区)	一般会計	38	8	18	△ 10	
	都市局	都市部	交通政策課	総合交通体系の確立及びバリアフリーの推進	一般会計	359	350	405	△ 55
寒川土地区画整理事務所 東幕張土地区画整理事務所			土地区画整理	一般会計	921	445	914	△ 469	用地取得を先送りした
西口再開発事務所			千葉港黒砂台線の整備	一般会計	1,290	1,280	238	1,042	
建築部		住宅政策課	住宅用太陽光発電設備設置費助成	一般会計	9	9	4	5	
		住宅政策課	住環境整備	一般会計	3	2	2	0	
		住宅政策課	耐震診断・改修助成	一般会計	15	15	16	△ 1	
		住宅整備課	宮野木町第1団地第二期建替	一般会計	218	152	25	127	
		住宅整備課	市営住宅地上波デジタル化整備	一般会計	120	118	60	58	
公園緑地部		緑政課	緑と水辺の基本計画見直し	一般会計	10	4	-	4	
		緑政課	街山づくりプログラムの実施(市民緑地の設置)	一般会計	11	4	1	3	
		公園管理課	身近な公園のリフレッシュ推進	一般会計	100	37	30	7	緊急性を考慮し一部を先送りした
		公園建設課	街区公園の整備(土気東2号公園)	一般会計	36	30	-	30	
建設局		土木部	維持管理課 他	市民生活に密着した道路維持の充実	一般会計	1,746	1,442	1,669	△ 227
	維持管理課 他		橋りょうの耐震強化	一般会計	538	347	385	△ 38	一部2月補正予算に前倒しで計上した
	自転車対策課		放置自転車対策の推進・自転車走行空間の確保	一般会計	321	198	59	139	一部2月補正予算に前倒しで計上した
	維持管理課 他		無電柱化による災害対策の強化	一般会計	291	110	193	△ 83	
	維持管理課 他		地下道安全対策	一般会計	239	91	-	91	一部2月補正予算に前倒しで計上した
	道路部	特定街路課	都市計画道路「新港横戸町線」の整備	一般会計	1,687	1,573	4,995	△ 3,422	
		道路建設課	主要地方道「浜野四街道長沼線」の整備	一般会計	235	172	120	52	
		街路建設課	都市計画道路「磯辺茂呂町線」の整備	一般会計	108	90	82	8	
		街路建設課	都市計画道路「美浜長作町線」の整備	一般会計	59	59	17	42	
		特定街路課	「誉田駅周辺」の整備	一般会計	397	231	441	△ 210	
	下水道局	建設部	都市河川課他1課	河川改修・排水路整備	一般会計	512	497	531	△ 34
都市河川課			崖崩れ対策	一般会計	117	74	71	3	
下水道施設建設課			処理場・ポンプ場の改築更新	下水道事業会計	2,757	2,751	674	2,077	
下水道再整備課他3課			浸水対策	下水道事業会計	2,995	2,970	6,653	△ 3,683	
南部下水道建設課他1課			汚水整備・合流改善	下水道事業会計	242	220	1,146	△ 926	
南部下水道建設課			中溝水路水辺再生	下水道事業会計	5	0	-	0	緊急性を考慮し先送りした
下水道計画課			防水板設置等工事費の助成	下水道事業会計	30	0	-	0	市が行う浸水対策事業を優先することとした
北部下水道建設課他1課			局地的集中豪雨による浸水被害対策	下水道事業会計	14	13	-	13	

局	部	課	事業名	会計種別	H22見積額	H22予算額	H21予算額	増減額	特記事項
下水道局	管理部	下水道営業課	市水道局との料金徴収事務の一元化	下水道事業会計	39	35	-	35	
		下水道営業課	宅内雨水貯留・浸透施設設置促進条例化のための浸透適地調査	下水道事業会計	8	0	-	0	既存の調査結果などを活用することとした
		下水道営業課	子育て世帯の下水道使用料の減免	下水道事業会計	48	0	-	0	緊急性を考慮し先送りした
	管理部・建設部	下水道再整備課他2課	管渠の改築更新	下水道事業会計	1,324	1,265	888	377	
消防局	総務部	施設課	消防署の整備	一般会計	819	613	474	139	
		施設課	消防車両等の整備	一般会計	389	352	315	37	
		総務課	消防団活動体制の充実	一般会計	130	100	124	△ 24	団器具置場改築について2月補正予算に前倒しで計上した
	警防部	救急救助課	救急体制の整備	一般会計	36	34	41	△ 7	
		指令課	消防指令体制の整備	一般会計	18	10	10	0	
	予防部	予防課	防火安全対策の推進	一般会計	10	10	-	10	
水道局		水道施設課	第3次拡張	水道事業会計	1,344	1,340	1,359	△ 19	
		水道施設課	既設配水管等改良	水道事業会計	85	83	55	28	
		水道施設課	鉛給水管改修	水道事業会計	104	104	122	△ 18	
会計室		会計室	取納事務の電子化の推進	一般会計	4	4	4	0	
教育委員会	教育総務部	学校施設課	屋内運動場耐震補強	一般会計	1,741	1,141	19	1,122	
		学校施設課	校舎耐震補強	一般会計	688	286	12	274	耐震補強工事について、一部2月補正予算に前倒しで計上した
		学校施設課	校舎老朽化対策	一般会計	68	4	130	△ 126	外部改修工事について、2月補正予算に前倒しで計上した
		学校施設課	校舎改築	一般会計	2,360	1,934	1,332	602	
		学校財務課	教材教具充実	一般会計	1,053	901	865	36	
	学校教育部	学事課	学校防犯対策	一般会計	27	9	7	2	
		学事課	幼稚園を活用した子育て支援のための職員配置	一般会計	31	31	-	31	
		指導課	適応指導教室設置	一般会計	3	0	-	0	緊急性等を考慮し先送りした
		保健体育課	小学校給食調理業務委託	一般会計	373	295	-	295	
		養護教育センター	特別支援教育指導員配置	一般会計	23	18	18	0	
	生涯学習部	生涯学習振興課	公民館の大規模改修	一般会計	18	10	12	△ 2	
				(他に都市整備公社)	(151)	(83)	(104)	(△21)	
		生涯学習振興課	郷土博物館整備	一般会計	66	0	60	△ 60	緊急性等を考慮し先送りした
		中央図書館	図書館大規模改修	一般会計	46	4	-	4	
				(他に都市整備公社)	(0)	(37)	-	(37)	
生涯学習振興課		旧検見川無線送信所現状調査	一般会計	13	5	-	5		
社会体育課	国際千葉駅伝実施	一般会計	20	20	20	0			
選挙管理委員会		参議院議員選挙	一般会計	265	265	-	265		
		統一地方選挙	一般会計	116	112	-	112		
人事委員会事務局		優秀な人材の確保	一般会計	20	16	18	△ 2		
監査委員事務局	財務監査課	公認会計士の活用	一般会計	5	0	-	0	緊急性等を考慮し先送りした	
農業委員会事務局		農業委員会だより発行費	一般会計	0.6	0.6	0.7	△ 0.1		
		遊休農地調査・指導	一般会計	0.4	0.4	-	0.4		
		農地基本台帳補正調査	一般会計	2	1	-	1		
議会事務局	調査課	ちば市議会だより発行	一般会計	12	12	11	1		
		議会中継	一般会計	6	5	6	△ 1		

総 務 局

一般会計見積額 1,852百万円
(対前年度予算 51.8%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 職員一人一人が自らの能力を存分に発揮できるよう職場環境の整備に努めます。
- まちづくりの基本理念などを定める自治基本条例の制定に向けて検討組織を設置します。
- 社会情勢の変化や地方分権の進展に、柔軟かつ的確に対応できる人材の育成を図るため、職員研修を充実させ、常に市民視点、納税者視点に立った市民サービスの提供を推進します。
- 姉妹都市との交流を進め、「多文化共生社会の実現」に向けて、国際都市にふさわしい魅力あるまちづくりを目指します。
- 「おもてなしの心」で、第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」の成功を目指します。

市 長 公 室

<主要事業>

- ・ 第65回国民体育大会の開催 897 百万円 [国体推進課]
- ・ 姉妹・友好都市等交流推進 4 百万円 [国際交流課]

<事業概要>

● 第65回国民体育大会の開催

「ゆめ半島千葉国体」を開催します。

〔千葉市で開催する競技種目と会場〕

- 陸上競技 千葉県総合スポーツセンター陸上競技場
- 体操・新体操 千葉ポートアリーナ
- セーリング 千葉市稲毛ヨットハーバー
- ボウリング 千葉リバーレーン
- ライフル射撃 千葉県総合スポーツセンター射撃場他



● 姉妹・友好都市等交流推進

本市とヒューストン市の事業者間の経済交流を図るため、ヒューストン市を訪問します。

総 務 部

<主要事業>

・ 政治倫理審査会の運営	0.3 百万円	[総務課]
・ 自治基本条例の検討	3 百万円	[総務課]
・ 職員研修(採用2年目、3年目研修)	3 百万円	[職員研修所]

<事業概要>

● 政治倫理審査会の運営

市長が守るべき政治倫理基準などを定めた政治倫理条例を制定し、市長の資産等報告書などの審査や、市民からの調査請求に伴う調査を行うための政治倫理審査会を設置します。



● 自治基本条例の検討

まちづくりの基本理念や市民の権利と責務、市の役割や責務などを定める自治基本条例を制定するため、公募による市民委員を中心とした条例検討組織を設置します。

[検討組織の概要]

- 委員数 20人
- 任期 提言書を市長に提出するまで(平成24年2月頃)

● 職員研修(採用2年目、3年目)

採用後3年間を市役所職員としての基礎となる知識やコミュニケーション能力などを身につけるための重点育成期間と位置付けて、集中的に研修を実施することにより、意欲的に職務に取り組む職員を育成します。

[研修の概要]

- 採用2年目 問題解決能力基礎研修
- 採用3年目 キャリアデザイン研修

企画調整局

一般会計見積額 2,757百万円
(対前年度予算 21.2%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 厳しい財政状況の中、将来を見据え未来の世代にも誇れる「まちづくり」を目指し、
 - (1) 本市を取り巻く社会経済情勢の変化や諸課題に、的確に対応した計画行政の推進
 - (2) 「千葉市」の都市イメージ向上
 - (3) 利用する方の視点に立った、分かりやすい情報発信を基本的な考え方として、各種の施策を総合的に推進します。

<主要事業>

・ 基本計画策定	23 百万円	[企画課]
・ 弁天地区複合施設検討調査	4 百万円	[政策調整課]
・ シティセールス推進	7 百万円	[政策調整課]
・ ホームページのリニューアル	16 百万円	[情報政策課]
・ 平成22年国勢調査	494 百万円	[統計課]

<事業概要>

● 基本計画策定

現基本計画（ちば・ビジョン21、計画期間15年（H13～27））を見直し、現状や最新の見通しに即した新たな基本計画を策定します。



シティセールスキャンペーン
「ふるさと情報プラザ」(有楽町)にて

● 弁天地区複合施設検討調査

JR千葉駅に至近である中央区弁天1丁目に予定されている、弁天地区複合施設について見直しを図るため、市民参加型のワークショップを実施します。

● シティセールス推進

千葉市の魅力をより多くの方々に知っていただくため、市内外におけるキャンペーン活動などを積極的に展開します。

● ホームページのリニューアル

みやすい、わかりやすいホームページになるよう、市民意見を取り入れて、ホームページをリニューアルします。



● 平成22年国勢調査

千葉市にお住いの全ての方（世帯）を対象に、氏名、男女の別、国籍、世帯の状況、従業地や仕事などについて調査を実施します。

調査方法は、調査員が配布し、郵送で提出していただきます。



財 政 局

一般会計見積額 5,675百万円
(対前年度予算 72.2%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 新たに策定する、財政健全化プランや(仮称)行政改革推進プランに掲げる取組項目を、可能な限り予算に反映します。
- 将来の公債費負担を抑制するため、公債費負担適正化計画に的確に対応します。
- 市税は、市政運営の根幹をなす重要な財源であることから、税負担の公平性の確保、課税客体の的確な把握、徴収率の向上を基本に税収の最大限の確保に努めます。
そのため、税務組織を抜本的に見直し、市税事務所を設置するなど事務の集約化と効率化を進めます。

財 政 部

<主要事業>

- ・ 公会計財務書類作成支援業務 10 百万円 [財政課]

<事業概要>

● 公会計財務書類作成支援業務

市の財政状況をわかりやすく公表していくため、民間企業会計の発生主義・複式簿記の考え方を導入し、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書を作成します。



税 務 部

<主要事業>

- ・ 市税事務所の設置 66 百万円 [税制課]
- ・ 市税等催告コールセンター(仮称)の設置 23 百万円 [納税管理課]
- ・ 税務アドバイザー(仮称)の配置 5 百万円 [税制課]

<事業概要>

● 市税事務所の設置

税務事務の集約化と効率化を図るため、現在の組織を見直し、2つの市税事務所を設置します。

● 市税等催告コールセンター(仮称)の設置

市税等の徴収率向上を図るため、催告コールセンターを設置し、早期滞納者への納付確認及び自主納付の呼びかけを行います。

● 税務アドバイザー(仮称)の配置

高度で複雑化する税務行政に対応するため、税理士などの専門的な知識を有する税務アドバイザーを部内に配置します。



市 民 局

一般会計見積額 6,303百万円
(対前年度予算 16.7%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 防犯・防災など安全・安心のまちづくりや、コミュニティの振興など参加と協働のまちづくりを推進するとともに、市民に身近な行政サービスの向上を図ります。
- 新しい千葉文化の創造、男女共同参画社会の形成に向けた施策を展開するとともに、労働対策と消費者支援を推進します。

市 民 部

<主要事業>

・ 戸籍事務の電子化	351 百万円	[区政課]
・ 住民記録オンラインシステム改修	195 百万円	[区政課]
・ 地域開放モデル	305 百万円	[地域振興課]
・ コミュニティセンター耐震改修	77 百万円	[地域振興課]
・ 地域防災無線	159 百万円	[総合防災課]

<事業概要>

● 戸籍事務の電子化

戸籍編成や戸籍謄抄本の交付を迅速にすることや、戸籍の破損、滅失の恐れをなくすため、戸籍の電子化を実施します。
本年度は、戸籍のデータセットアップを行います。

● コミュニティセンター耐震改修

安全対策の充実を図るため、耐震補強工事を実施します。

● 住民記録オンラインシステム改修

住民基本台帳法及び出入国管理法の改正に伴い、外国人を住民基本台帳の対象とする住民記録オンラインシステムの改修を行います。

● 地域防災無線

災害時に災害対策本部と避難所やライフライン事業者などが通信する地域防災無線について、電波法の改正により、デジタル化を進めます。

● 地域開放モデル

旧花見川第五小学校跡施設を多目的施設として再利用するため、改修を行います。

生 活 文 化 部

<主要事業>

・ アーティストインキュベーション施設整備	44 百万円	[文化振興課]
・ 消費者行政活性化基金活用	18 百万円	[消費生活センター]

<事業概要>

● アーティストインキュベーション施設整備

旧花見川第五小学校跡施設を全庁的に活用を図っていく中で、2階部分を芸術文化活動の支援の場として整備します。

● 消費者行政活性化基金活用

消費生活センターの機能強化や消費者教育・啓発事業等の充実を図り消費者の安全・安心確保に努めます。

保健福祉局

一般会計見積額 127,751百万円
(対前年度予算 27.9%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- すべての市民が安心して暮らせる”健康福祉のまち”をつくるため、広く市民が利用し、交流できる施設を整備するとともに、自殺対策の強化、被保護世帯への就労支援を行います。
- 市民の健康を守るため、健診事業の拡充を行うとともに、安心して医療が受けられる体制を整備し、保健医療サービスの充実・強化を図ります。
- 働きながら子育てができる環境づくりや、子育て家庭への経済的支援を拡充させるなど、子育て支援施策の一層の充実を図ります。
- 活力ある超高齢社会の実現に向けて介護サービスを充実していくとともに、高齢者が元気にいきいきと暮らしていける仕組み作りを進めます。
- 障害者の社会参加を促進するとともに、就労を含めた自立支援や地域生活支援の充実を図るなど、障害のある人もない人も共に地域社会で安心して暮らせる社会を目指します。

局 課

<主要事業>

・ 地域福祉活動施設	126 百万円	[保健福祉総務課]
・ 地域自殺対策緊急強化	9 百万円	[地域保健福祉課他2課]
・ 被保護世帯の就労支援相談	18 百万円	[地域保健福祉課]

<事業概要>

● 地域福祉活動施設

花見川区及び稲毛区の保健福祉センターの開設に伴い、保健センター跡施設を「地域福祉活動施設」や「子どもルーム」等の広く市民が利用し、交流できる施設として活用するため、施設の改修等を行います。

犢橋保健センター跡施設	⇒	地域福祉活動施設
小中台保健センター跡施設	⇒	地域福祉活動施設、子どもルーム 民間保育所（駐車場跡を敷地として活用）

● 地域自殺対策緊急強化

自殺対策を強化するため、千葉県地域自殺対策緊急強化基金を活用し、自殺防止などに関する人材の養成や普及啓発を行います。

ゲートキーパー養成・職場のメンタルヘルス研修会
自殺予防週間等における重点的普及啓発
自殺の防止等に関するホームページ・こども向けパンフレットの作成 など

● 被保護世帯の就労支援相談

被保護者の自立を促進するため、就労支援相談員を中央区・花見川区・稲毛区・若葉区の4区に加え、新たに緑区・美浜区にも配置（各区1人）します。

健 康 部

<主要事業>

・ 感染症対策(新型インフルエンザ対策)	50 百万円	[健康医療課]
・ 人間ドック・脳ドック助成	320 百万円	[健康保険課]
・ 霊園整備(合葬墓の整備)	10 百万円	[生活衛生課]
・ 医師・看護師の確保と定着に向けた環境整備	57 百万円	[青葉・海浜病院]

<事業概要>

● 感染症対策(新型インフルエンザ対策)

新型インフルエンザ相談センターでの電話相談業務を継続して行うとともに、強毒型の新型インフルエンザの発生に備え、医薬材料の備蓄など更なる医療体制の充実を図ります。

● 人間ドック・脳ドック助成

(国民健康保険・後期高齢者医療制度の被保険者)

健康の保持増進と疾病の早期発見、早期治療のため、人間ドック・脳ドック検診費用の一部を助成します。

助成割合の見直しと事業の拡大を検討しています。

● 霊園整備(合葬墓の整備)

桜木霊園について、無縁墓地の改装先として、また「承継者がいない」「子供に負担をかけたくない」等の多様化する墓地需要に対応するため、合葬墓の整備を行います。

● 医師・看護師の確保と定着に向けた環境整備

青葉・海浜病院にある院内保育所の保育時間を週2日24時間利用可とすることで、子育て中の医師、看護師等の勤務環境の改善を図り、職員の確保と定着につなげていきます。

子ども家庭部

<主要事業>

・ 子どもの参画推進	17	百万円	[子ども家庭福祉課]
・ 子どもルーム運営・整備	2,393	百万円	[子ども家庭福祉課]
・ 子ども手当支給	18,649	百万円	[子育て支援課]
・ 子ども医療費助成	1,739	百万円	[子育て支援課]
・ 保育所待機児童解消に向けた緊急3か年整備計画	1,199	百万円	[保育課]

<事業概要>

● 子どもの参画推進

子どもの参画の推進により、子どもの自立への寄与を図るとともに、子どもが主役のまちづくりを進めます。

● 子ども手当支給

子どもの成長と発達に資することを目的に中学校卒業までの児童を対象に、子ども手当を支給します。

● 子ども医療費助成

子どもの医療費の一部を保険診療の範囲内で助成します。
22年度からは、入院医療費について助成対象を拡大します。



子育てしやすい環境の整備を進めます
【写真:子どもルーム】



子どもたちがまちづくりの主役に
【写真:こどものカフォーラム(平成21年8月1日)】

● 保育所待機児童解消に向けた緊急3か年整備計画

待機児童解消のため、駅周辺地域や待機児童が多い地域で設置運営者を公募し、保育所の重点的な整備を行います。
また、保育所定員増のための改修費用等に係る助成制度を創設し、改修費用の補助を行います。

- 1 平成23年4月新規開設6園への施設整備補助
- 2 平成22年4月新規開設6園への運営費等補助
- 3 定員増・分園各1園への改修費補助

● 子どもルーム運営・整備

放課後児童の健全育成を図るため、子どもルームの運営、施設の整備・改善を行います。

- | | |
|-------------|-----|
| 1 新規開設 | 3か所 |
| 2 増設(第2ルーム) | 1か所 |
| 3 施設改善 | 9か所 |

高 齢 障 害 部

<主要事業>

・ 成年後見支援センター(仮称)設置	24	百万円	[高齢福祉課]
・ 花見川ワークプラザ(仮称)整備	6	百万円	[高齢福祉課]
・ 社会福祉施設整備助成(高齢者)	586	百万円	[高齢施設課]
・ 介護施設介護スタッフ確保	219	百万円	[介護保険課]
・ 全国障害者スポーツ大会運営	567	百万円	[障害企画課]

<事業概要>

● 成年後見支援センター(仮称)設置

成年後見制度の利用相談から後見人候補者の情報提供や市民後見人の育成などを一元的に行うため、成年後見支援センターを設置します。

● 花見川ワークプラザ(仮称)整備

シルバー人材センターの花見川区及び稲毛区における活動拠点を整備するため、旧花見川第五小学校施設の改修工事に着手します。

● 社会福祉施設整備助成(高齢者)

社会福祉法人が行う特別養護老人ホームなどの整備に対し、助成を行います。

1 特別養護老人ホーム	240床
2 ショートステイ	60床
3 地域密着型特別養護老人ホーム	29床
4 小規模多機能型居宅介護	1事業所

● 介護施設介護スタッフ確保

介護従事者の確保・定着と雇用機会の創出を図るため、介護施設が失業者を介護スタッフとして雇用できるよう、また、働きながらホームヘルパー2級または介護福祉士の資格を取得できるよう支援します。

● 全国障害者スポーツ大会運営

第10回全国障害者スポーツ大会を千葉県と共同で開催します。

愛 称 ゆめ半島千葉大会
開催期間 10月23日(土)～25日(月)
(3日間)



チーバくん

(ゆめ半島千葉大会マスコットキャラクター)

<特別会計>

- ◆ 国民健康保険事業特別会計 86,544 百万円 [健康保険課]

被用者保険等に参加しない市民の方々を被保険者とし、被保険者の保険料や国・県などが出し合うお金によって、医療費の支給や健康の保持と増進のための事業を行います。

また、医療費の増加などに対応するため、低所得者層への負担軽減に配慮した保険料改定を検討しています。

- ◆ 介護保険事業特別会計 41,903 百万円 [介護保険課他3課]

介護保険制度の円滑な運営のため、適正な保険給付を行うとともに、介護予防事業や高齢者の総合相談窓口である「あんしんケアセンター」の充実に努めます。

- ◆ 後期高齢者医療事業特別会計 7,499 百万円 [健康保険課]

75歳（障害認定を受けた方は65歳）以上の方々を被保険者とする後期高齢者医療制度において、保険料の徴収や各種申請の受付などを行います。

- ◆ 母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計 249 百万円 [子育て支援課]

母子家庭及び寡婦の経済的自立を支援するため、事業開始資金や修学資金などの貸付を行います。

- ◆ 霊園事業特別会計 663 百万円 [生活衛生課]

墓地の供給・維持管理及び火葬施設の管理運営を行います。

<企業会計>

- ◆ 病院事業会計 20,539 百万円 [青葉・海浜病院]

市民の健康保持に必要な医療を提供するため、青葉病院と海浜病院を設置し、運営を行います。

環 境 局

一般会計見積額 11,192百万円
(対前年度予算 △0.4%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 循環型社会の構築をめざし、徹底したごみの減量・再資源化を図るとともに、焼却ごみ1/3削減に向けた様々な施策・事業を展開します。
- さらに、清掃工場をはじめとする施設の安全かつ継続的な維持管理を行います。
- また、環境への負荷の少ない持続可能な社会の実現を目指し、地球温暖化の防止や谷津田の保全などの施策を推進します。

環 境 管 理 部

<主要事業>

・ 一般廃棄物(ごみ)処理基本計画策定	10 百万円	[環境総務課]
・ ごみ1/3削減普及啓発	12 百万円	[ごみ減量推進課]
・ 再資源化推進	205 百万円	[ごみ減量推進課]
・ ごみ減量化推進	49 百万円	[ごみ減量推進課]
・ 不法投棄残存事案支障状況調査	53 百万円	[産業廃棄物指導課]

<事業概要>

● 一般廃棄物(ごみ)処理基本計画策定

廃棄物処理法に基づき、平成19年3月に策定した計画を改定します。

- ・ ごみの排出量等の分析、施策の検討及び計画策定に係る基礎調査等

● 再資源化推進

ごみ減量・再資源化を推進するため、古紙などの再資源化を行います。

- ・ 集団回収補助金
- ・ 集団回収団体への保管庫等の支援

● ごみ1/3削減普及啓発

焼却ごみ1/3にあたる10万トン削減し、2工場体制を実現するため、積極的・効果的なPR活動を行います。

- ・ 小学生によるごみ出しチェック
- ・ 雑紙分別PR事業 他

● 不法投棄残存事案支障状況調査

市内に不法投棄等で残存された廃棄物が、環境に支障を及ぼしているかどうか調査を行います。

- ・ ボーリング調査
- ・ 廃棄物状況調査
- ・ 土壌調査
- ・ 地下水調査

● ごみ減量化推進

生ごみ及び剪定枝の減量・再資源化を推進するため、ごみの減量化推進事業を行います。

- ・ 生ごみ分別収集モデル事業
- ・ 生ごみ減量処理機等購入費補助金
- ・ 生ごみ資源化アドバイザー派遣 他



「焼却ごみ1/3削減」キャラクター
へらそうくん

環境事業部

<主要事業>

・ 再資源化推進	97	百万円	[収集業務課]
・ 事業所ごみ適正処理推進	33	百万円	[収集業務課]
・ 新港清掃工場長期責任型運営維持管理	12	百万円	[施設課]
・ 新港清掃工場設備修繕	296	百万円	[施設課]

<事業概要>

● 再資源化推進

古紙・布類分別収集を行う事業者に補助金を交付し、事業者の健全な育成・発展を図るとともに、ごみの減量・再資源化を促進します。

● 新港清掃工場長期責任型運営維持管理

新港清掃工場の運営維持管理について、業務の効率化や経済性の向上を目的とし、運転や定期点検、修繕等を複数年度にわたり包括的に民間委託するため、事業者選定に向けての業務を行います。

● 事業所ごみ適正処理推進

市内全ての事業所を個別訪問し、ごみの処理方法についての実態調査を実施するとともに、ごみの適正処理の周知と分別の徹底、及び焼却ごみ1/3削減達成へ向けての指導強化を行います。

● 新港清掃工場設備修繕

清掃工場の機能維持のため、主要の焼却設備、発電設備、電気計装設備、灰溶融設備を計画的に修繕します。



環境保全部

<主要事業>

・ 環境基本計画の策定	3 百万円	[環境調整課]
・ 地球温暖化対策実行計画の策定	2 百万円	[環境調整課]
・ 谷津田の保全推進	6 百万円	[環境保全推進課]
・ 大気中微小粒子状物質監視	22 百万円	[環境規制課]

<事業概要>

● 環境基本計画の策定

千葉市環境基本条例により策定する環境基本計画は、平成7年に策定し22年度を目標年度としています。このため20年度から3カ年で新基本計画の検討を行っています。22年度は検討結果について市民意見を求めるとともに、環境審議会への諮問を行い計画を策定します。

● 谷津田の保全推進

千葉市の原風景であり、多様な生態系を有する谷津田の自然を保全するため「谷津田の保全施策指針」に基づき、農家や市民の皆様の御協力を得ながら保全を進めていきます。



● 地球温暖化対策実行計画の策定

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、市の事務事業対象の「地球温暖化防止実行計画」と市域全体対象の「地球温暖化対策地域推進計画」を統合した計画とするため21年度から検討を進めてきました。22年度は検討結果について市民意見を求めるとともに、環境審議会へ諮問を行い計画を策定します。

● 大気中微小粒子状物質監視

平成21年9月9日に環境基本法第16条に基づき、微小粒子状物質に係る環境基準が告示され、常時監視対象の測定項目とされたことから、自動測定機を整備し、微小粒子状物質の常時監視を行います。

経済農政局

一般会計見積額 35,178百万円
(対前年度予算 33.0%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 厳しい経済情勢の中にある市内商工業や、にぎわいを生み出す観光などを振興し、地域経済の活性化を図ります。
- 食料の安定供給という重要な役割を担う都市農林業を振興し、安全・安心な農産物の生産・供給や農業・農村の活性化を図ります。

経済部

<主要事業>

・ 商店街活性化対策・環境整備	104 百万円	[経済振興課]
・ 中小企業金融対策	31,556 百万円	[経済振興課]
・ 企業立地促進	354 百万円	[経済振興課]
・ 産業振興戦略の策定	4 百万円	[経済振興課]
・ 千葉港整備	524 百万円	[観光コンベンション課]

<事業概要>

● 商店街活性化対策・環境整備

商店街が住民などと連携して行う地域イベントなど、様々な取組みに対して支援します。
また、商店街が行う街路灯設置など、環境整備事業に対して支援します。

● 産業振興戦略の策定

産業ビジョン21の計画期間が満了したことから、新たに「産業振興戦略」を策定し、今後の本市が担う産業の発展の方向性や将来像などを掲げ、積極的に本市経済の振興・発展を図ります。

● 中小企業金融対策

市内中小企業の皆様へ低利かつ安定した資金を供給し、市内経済基盤の安定化、雇用の維持・促進及びベンチャー企業の育成などを促進します。



(高速ジェット船による運航実験)

● 企業立地促進

税源の涵養や雇用機会の拡大により本市の活力向上につなげるため、企業の立地にかかる経費の補助等により、その立地を促進します。

● 千葉港整備

千葉港の改修事業を行う他、千葉みなと駅前に賑わいのあるウォーターフロント空間を創出する緑地や旅客船さん橋の整備に向け、公有水面の埋め立てを行います。また、案内看板の整備や運航実験を行い、みなとの振興を図ります。

農 政 部

<主要事業>

- | | | |
|-------------------------|----------|-----------------|
| ・ いずみグリーンビレッジ推進（中田地区） | 22 百万円 | [グリーンビレッジ推進課] |
| ・ 新規就農の推進 | 7.7 百万円 | [農業振興課] |
| ・ 環境保全型農業推進 | 10.7 百万円 | [営農指導課] |
| ・ 緑農住区開発関連土地基盤整備（椎名崎地区） | 38 百万円 | [農業環境整備課] |

<事業概要>

● いずみグリーンビレッジ推進（中田地区）

優良な畑地が広がる周辺農地とあわせた豊かな農村景観の再生と花卉園芸の振興に寄与するため、新しい花の名所づくりとして花のある風景を創出するとともに、市民が農作業体験を行う場を提供することで農業への理解を深めます。



（中田都市農業交流センターのイメージ図）

● 新規就農の推進

農業の担い手を確保するため、新たに就農を希望する者に対し、農業の技術や、経営方法を習得するための研修を実施し、円滑に就農できるよう支援します。

● 環境保全型農業推進

環境への負荷の軽減に配慮した持続的な農業を推進するとともに、消費者に新鮮でより安全な農産物を安定的に供給するため、土づくりを基本とした環境保全型農業に取り組みます。

- 1 地力増強用機械施設整備
トラクター1台
- 2 生産流通対策
（線虫対抗植物・適正ラベル表示資材）
- 3 園芸用廃プラスチック処理対策推進

● 緑農住区開発関連土地基盤整備（椎名崎地区）

都市と農業の調和のとれた健全な発展を目的とし、都市近郊農業の生産基盤を整備するとともに、良好な環境を備えた住宅地の創出を図るため、住区の整備を進めます。

<特別会計>

◆ 農業集落排水事業特別会計 501 百万円 [農業環境整備課]

農業用用水の水質保全と農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与します。

◆ 競輪事業特別会計 16,004 百万円 [公営事業事務所]

市民に健全なレジャーとして親しみ楽しんで頂くとともに、地方財政に貢献することを目的として、千葉競輪場で年12回開催する競輪及び他の競輪場で開催されている競輪の車券を発売します。

◆ 中央卸売市場事業特別会計 1,135 百万円 [管理課他1課]

生鮮食料品等の需給を円滑にするるとともに適正な価格を決定し、生産者及び消費者の利益を図ることを目的とした施設である中央卸売市場の管理運営を行います。

都 市 局

一般会計見積額 14,304百万円
(対前年度予算 18.4%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 千葉都市モノレールの延伸凍結による総合交通ビジョンの再検討を行うとともに、安全で円滑な交通体系の確立を目指し、引き続き、総合交通体系の確立やバリアフリーの整備を進めます。
- 魅力ある都心づくりのため、千葉駅西口地区再開発事業などの推進により千葉都心の再生を進めるとともに、東幕張土地区画整理事業などの土地区画整理事業により、既成市街地の機能更新や良好な市街地の形成を進めます。
- 安全で災害に強いまちづくりの一環として、引き続き耐震診断や耐震改修への助成を実施するとともに、密集住宅市街地の環境整備を進めるほか、地球環境問題の取り組みとして引き続き住宅に太陽光発電設備を設置する市民に助成を行います。
- 「街山の保全」に関する「緑と水辺の基本計画見直し」、「街山づくりプログラムの実施（市民緑地の設置）」等を推進します。
- 新市街地における市民のレクリエーション利用の場として、身近な公園の整備を行うとともに、実施しなければ、市民利用や施設管理に支障をきたす事業として、「身近な公園のリフレッシュ推進事業」等について実施します。

都 市 部

<主要事業>

- | | | |
|------------------------|-----------|--------------------|
| ・ 総合交通体系の確立及びバリアフリーの推進 | 359 百万円 | [交通政策課] |
| ・ 土地区画整理 | 921 百万円 | [寒川、東幕張各区画整理事務所] |
| ・ 千葉港黒砂台線の整備 | 1,290 百万円 | [西口再開発事務所] |

<事業概要>

● 総合交通体系の確立及びバリアフリーの推進

誰もが快適に移動できる社会の実現を目指し、まちを支える交通施策を推進します。

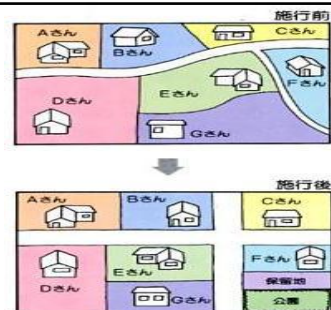
- ・ 総合交通政策の企画
- ・ エレベーターの整備
- ・ コミュニティバスの運行
- ・ ノンステップバスの導入補助



● 土地区画整理

安全で安心なまちづくりを目指し、寒川第一土地区画整理事業及び東幕張土地区画整理事業を進めます。

- ・ 寒川第一土地区画整理
建物移転、区画道路築造工事、下水道管敷設工事他
- ・ 東幕張土地区画整理
建物移転、区画道路築造工事、街区整地工事他



● 千葉港黒砂台線の整備

機能的な駅前空間を実現するため、都市計画道路の整備等を千葉駅西口地区市街地整備事業と一体的に進めます。

- ・ 千葉港黒砂台線の整備
都市計画道路築造工事、電線共同溝工事他



建 築 部

<主要事業>

・ 住宅用太陽光発電設備設置費助成	9 百万円	[住宅政策課]
・ 住環境整備	3 百万円	[住宅政策課]
・ 耐震診断・耐震改修助成	15 百万円	[住宅政策課]
・ 市営住宅宮野木町第1団地第二期建替	218 百万円	[住宅整備課]
・ 市営住宅地上波デジタル化整備	120 百万円	[住宅整備課]

<事業概要>



● 住宅用太陽光発電設備設置費助成

市内の自己居住用住宅又は居住を予定している住宅に太陽光発電設備を設置する者に対し、発電設備設置費用の一部を助成します。
助成額3万円/kwとし、9万円を上限



● 住環境整備

重点密集市街地2地区の整備計画を策定するとともに、2地区の「まちづくり協議会」へ専門家を派遣すること等により、その活動を支援します。



● 耐震診断・耐震改修助成

「安全で災害に強いまちづくり」の実現に向け、旧耐震基準(昭和56年5月以前)により建設された住宅の耐震性能の向上を図るため、耐震診断及び耐震改修に係る費用の一部を助成します。

● 市営住宅地上波デジタル化整備

平成23年7月の地上波アナログテレビ放送の終了に伴うデジタル化整備を行います。
25団地 3,714戸



● 宮野木町第1団地第二期建替

宮野木町第1団地(稲毛区)第二期を建替えるため、実施設計を行います。

鉄筋コンクリート造3階建
戸数132戸(予定)



公園緑地部

<主要事業>

・ 緑と水辺の基本計画見直し	10 百万円	[緑政課]
・ 街山づくりプログラムの実施(市民緑地の設置)	11 百万円	[緑政課]
・ 身近な公園のリフレッシュ推進	100 百万円	[公園管理課]
・ 街区公園の整備(土気東2号公園)	36 百万円	[公園建設課]

<事業概要>

● 緑と水辺の基本計画見直し

緑に関する総合的な計画である「緑と水辺の基本計画」を見直します。市内全域の緑の現況調査を行い、量的・質的な面から現状を把握し、効果的に施策を進めるための基礎データとします。

● 街山づくりプログラムの実施(市民緑地の設置)

良好な樹林地について所有者と協定を結び、市民に公開する市民緑地を設置します。日常の維持管理作業は市民団体が行うことが特徴です。公開するために必要な柵や園路の整備を行います。



● 身近な公園のリフレッシュ推進

子どもたちが公園で安全に遊べるように、老朽化した遊具の交換を進めます。また、遊具を安全な状態で長く使えるように、長寿命化計画を策定します。

● 街区公園の整備(土気東2号公園)

土気東土地区画整理事業地区内において、周辺住民のみなさんが利用できる公園を新たに整備します。
(整備面積 1,500㎡)



<特別会計>

◆ 土地区画整理事業特別会計

692 百万円 [市街地整備課、検見川稲毛事務所]

安全で安心なまちづくりを目指し、小中台土地区画整理事業及び検見川・稲毛地区土地区画整理事業を進めます。

- ・ 小中台土地区画整理
換地処分業務
- ・ 検見川・稲毛地区土地区画整理
建物移転、区画道路築造工事、仮設住宅新設工事他

◆ 市街地再開発事業特別会計

1,608 百万円 [西口再開発事務所]

大都市にふさわしい機能的な駅前空間の実現を目指し、JR千葉駅西口地区市街地再開発事業を実施します。

- ・ 千葉駅西口地区市街地再開発
駅前広場、都市計画道路等の公共施設整備工事他



◆ 動物公園事業特別会計

1,358 百万円 [動物公園]



動物公園内の施設で設置後年数の経過により老朽化した機器を改修し、来園者サービス向上と安全性の確保を図ります。
・ 汚水処理場改修修繕工事
(中水ポンプ交換、計装機器交換他)



建設局

一般会計見積額 18,718百万円
(対前年度予算 7.9%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 建設局では「人にやさしいまちづくり」を進める上で、「人と車と地域が共生する道づくり」及び「地域の社会・経済を支える道づくり」を政策の基本とし、道路等の整備・維持管理を通じ市民の安心・安全に配慮したまちづくりを目指して各種施策を推進します。

- (1) 市民生活に密着した道路維持の充実と災害対策に重点化
- (2) 緊急性や事業効果の早期発現などを考慮した事業の選択と集中化



土木部

<主要事業>

・ 市民生活に密着した道路維持の充実	1,746 百万円	[維持管理課 他]
・ 橋りょうの耐震強化	538 百万円	[維持管理課 他]
・ 放置自転車対策の推進・自転車走行空間の確保	321 百万円	[自転車対策課]
・ 無電柱化による災害対策の強化	291 百万円	[維持管理課 他]
・ 地下道安全対策	239 百万円	[維持管理課 他]

<事業概要>

● 市民生活に密着した道路維持の充実

市民生活を支える最も重要な社会基盤である『道路』を常に誰もが安全に安心して通行できるように歩道の整備や舗装・側溝の改良を行い、交通事故の未然の防止や振動・騒音による沿道の市民の皆様への影響を少なくします。



● 橋りょうの耐震強化

兵庫県南部地震による甚大な被害の経験を踏まえ、大規模な震災時に救助活動などに大きな役割を果たす緊急輸送道路上の橋や鉄道などを跨ぎ第三者被害が予想される橋の構造を強化します。



● 放置自転車対策の推進・自転車走行空間の確保



稲毛駅ほか6駅に自転車駐車場整備を行うとともに千葉駅ほか8駅について追放指導員を新たに午後も配置し、放置解消を図ります。また、自転車利用の促進を図り、自動車社会からクリーンな社会の実現を目指すため、自転車走行環境マップを作成するとともに自転車道や自転車レーンの設置を行います。

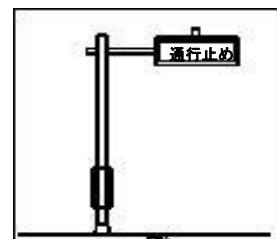
● 無電柱化による災害対策の強化

電線類を地下に埋設することにより、災害時における電気などのライフラインの安全性・信頼性の向上を図るとともに、電柱の倒壊などによる二次的な被害を防止し、災害に強いまちづくりを進めます。



● 地下道安全対策

近年、多発している集中豪雨により、他都市では人命が奪われるなどの甚大な被害が発生し、本市においても車が冠水するなどの被害が発生していることから、地下道(アンダーパス)における道路冠水情報を速やかに道路利用者へ提供し、事故を未然に防止します。



設置イメージ

地下道安全対策 (道路情報装置整備事例)

道 路 部

<主要事業>

・ 都市計画道路「新港横戸町線」の整備	1,687	百万円	[特定街路課]
・ 主要地方道「浜野四街道長沼線」の整備	235	百万円	[道路建設課]
・ 都市計画道路「磯辺茂呂町線」の整備	108	百万円	[街路建設課]
・ 都市計画道路「美浜長作町線」の整備	59	百万円	[街路建設課]
・ 「誉田駅周辺」の整備	397	百万円	[特定街路課]

<事業概要>

● 都市計画道路「新港横戸町線」の整備

本道路は、国道14号と穴川十字路を結ぶ本線4車線、副道2車線の道路です。

安全で円滑な交通を確保するため、本線を掘割構造とすることで、全ての交差点を立体化し、内陸部と臨海部との連絡強化を図ります。

現在は、平成22年秋に開催される「ゆめ半島千葉国体」、「ゆめ半島千葉大会」にあわせた本線の供用を目指し整備を進めています。



新港横戸町線（黒砂3丁目付近の整備イメージ図）

● 主要地方道「浜野四街道長沼線」の整備

本道路は、若葉区下田町・更科町を通る県道であり、地域の主要な生活幹線道路です。

現在の道路は、道幅が狭くカーブも多いことから、バイパス道路の整備を進め、交通の円滑化・交通安全の確保及び地域の活性化を図ります。

● 都市計画道路「磯辺茂呂町線」の整備

本道路は、千葉市内の中心部から放射状に延びる国道などを連絡する環状道路で、国道14号の千葉西警察入口交差点から園生町交差点までの整備が完了しています。

現在は、園生町交差点から京葉道路を横断し、国道16号までの整備を進め、都心部への通過交通を排除することで、渋滞の緩和及び都市活動の円滑化・効率化を図ります。

● 都市計画道路「美浜長作町線」の整備

本道路は、国道14号から幕張^{こんよう}昆陽地下道を抜け、幕張東小学校入口交差点まで整備し、開かずの踏み切りを除却しました。

引き続き、武石I.C.を通り習志野市境までの整備を行い、広域幹線道路として幕張新都心と県北西部との連絡強化を図ります。

● 「誉田駅周辺」の整備

JR外房線誉田駅周辺は、鉄道による地域分断が、地域活性化の妨げになっていたため、橋上駅舎や南北自由通路の整備を行いました。

引き続き、駅に繋がる道路の整備を進め、駅利用者に対する利便性の向上・交通安全の確保及び交通渋滞の緩和を図ります。

消 防 局

一般会計見積額 2,870百万円
(対前年度予算 12.7%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 近年、大規模災害や異常気象による自然災害が発生し、各地に甚大な被害をもたらしているとともに、社会経済情勢や地域社会の変化により、災害の態様は、複雑多様化の傾向を強めています。
- このような状況により、市民の生命、財産を災害から保護するため、総合的な消防体制の充実を図り、安全・安心のまちづくりを推進します。

総 務 部

<主要事業>

・ 消防署の整備	819 百万円	[施設課]
・ 消防車両等の整備	389 百万円	[施設課]
・ 消防団活動体制の充実	130 百万円	[総務課]

<事業概要>

● 消防署の整備

災害時に消防活動拠点となる消防庁舎の施設機能の充実と勤務環境改善を図るため、老朽施設である若葉消防署の移転建替えを行います。



(若葉消防署イメージ図)

● 消防車両等の整備

消防車両等の老朽化や、自動車NOX・PM法の規制により、水槽付消防ポンプ自動車など計10台の車両更新を行い、消防力の充実強化を図ります。

● 消防団活動体制の充実

地域の防災力を担っている消防団の運営と併せ、環境整備の充実を図るため、老朽した器具置場1棟を改築するとともに、小型動力ポンプ付積載車1台を配備します。

警 防 部

<主要事業>

- ・ 救急体制の整備 36 百万円 [救急救助課]
- ・ 消防指令体制の整備 18 百万円 [指令課]

<事業概要>

● 救急体制の整備

救急業務の高度化を推進するため、新規に救急救命士を6名養成するとともに、救急救命士が行う気管挿管処置、薬剤投与処置等に係る研修体制を充実させるほか、市民を対象としたAEDの取扱方法を含む救命講習会を開催し、自主的な救護体制が確保されるよう応急手当の普及啓発を行います。

また、新型インフルエンザ等がまん延し、救急業務の需要が増大したときに対応するため、引き続き、感染防止対策用資器材の整備を行います。

● 消防指令体制の整備

電波法関係審査基準の改正により、千葉県域全体を対象とした消防救急無線のデジタル化を行うための工事に着手するとともに、県北東部・南部ブロック20消防本部が共同で設置する指令センター整備に係る基本仕様書の作成を行います。

予 防 部

<主要事業>

- ・ 防火安全対策の推進 10 百万円 [予防課]

<事業概要>

● 防火安全対策の推進

社会福祉施設、個室ビデオ店、性風俗店舗、小規模雑居ビル等の防火対象物の維持管理状況を確認し、消防法令違反防火対象物へ是正指導を実施するため、違反の実態把握及び是正指導等の補助業務を行います。

なお、この事業は、国の緊急雇用創出事業を活用し、失業者の一時的な雇用対策を行うものです。

下水道局

<要求に当たっての基本的な考え方>

○下水道局としては、市の「予算編成方針」及び「下水道事業経営改善及び中長期見通し」の趣旨を踏まえ、緊急性・重要性などから事業の厳選を行い、必要な各種事業については、コスト縮減、国庫補助金の確保などに努め実施します。

また、予算要望に当たっては、以下の事項について、特に配慮しています。

- 1 「下水道事業経営改善及び中長期見通し」の状況を踏まえ、今後増大する企業債償還金（平成22年度の123億円から平成32年度には173億円の見込み）を確実に返済します。
- 2 下水道施設（資産総額5,800億円）を運営していくために、施設の維持管理・改築更新を適切に行っていきます。このため、今後は、施設の新設を極力抑え、改築更新のための事業（平成21年度13億円、平成22年度41億円）に重点を置いていきます。
- 3 予算編成方針を基に、事業の必要性及び緊急性・重要性の高いものから要望します。

【緊急性・重要性の高い事業】

- (1) 施設の機能が損なわれることを防ぐため、緊急に改築更新等を行わなければならない事業
- (2) 平成23年度当初に供用開始する中央雨水貯留幹線及び中央雨水ポンプ場関連事業
- (3) 単独浄化槽等の老朽化や、雨天時の合流式下水道での未処理水の流出などによる周辺への悪臭や水質汚濁に影響を与えている箇所の整備事業

【継続して実施する必要がある事業】

- (4) 複数年にわたる事業で、平成21年度以前に発注し、工事を継続して実施している事業及び工事終了後の舗装復旧費、ガス・水道・電気等の移設補償金

一般会計では、下水道事業会計への繰出金の他、河川・排水路の維持管理や整備並びに崖崩れ対策を行います。また、企業会計では、地方公営企業法に基づく下水道事業として、企業債の元利償還の他、下水道施設の維持管理や施設の新設及び改築更新を行います。

一般会計

一般会計見積額 11,899百万円
(対前年度予算 3.5%)

<主要事業>

- | | | |
|--------------|---------|--------------|
| ・ 河川改修・排水路整備 | 512 百万円 | [都市河川課他1課] |
| ・ 崖崩れ対策 | 117 百万円 | [都市河川課] |

<事業概要>

● 河川改修・排水路整備

流域の雨水流出量の増大に伴い浸水被害や河川の氾濫を防ぐため、河川改修等を行います。また、老朽化が激しく、隣接する民地を浸食するなど、危険な状態となっている水路を緊急に整備します。

一級河川勝田川・二級河川坂月川河道築造、高田排水路整備



(勝田川の浸水被害の様子)



(高田排水路)

● 崖崩れ対策

崩壊の危険性の高い崖地に急傾斜地崩壊危険区域の指定を受け、市民の生命と財産を守るため、崩壊防止工事を行います。

園生町、刈田子町、上泉町



(園生町施工前)



(園生町施工後)

下水道事業会計

企業会計見積額 43,778百万円
(対前年度予算 △6.7%)

<主要事業>

・ 処理場・ポンプ場の改築更新	2,757 百万円	[下水道施設建設課]
・ 管渠の改築更新	1,324 百万円	[下水道再整備課他2課]
・ 浸水対策	2,995 百万円	[下水道再整備課他3課]
・ 汚水整備・合流改善	242 百万円	[南部下水道建設課他3課]
・ 中溝水路水辺再生	5 百万円	[南部下水道建設課]
・ 防水板設置等工事費の助成	30 百万円	[下水道計画課]
・ 市水道局との料金徴収事務の一元化	39 百万円	[下水道営業課]
・ 局地的集中豪雨による浸水被害対策	14 百万円	[北部下水道建設課他1課]
・ 宅地内雨水貯留・浸透施設設置促進条理化のための浸透適地調査	8 百万円	[下水道営業課]
・ 子育て世帯の下水道使用料の減免	48 百万円	[下水道営業課]

<事業概要>

● 財源の確保

・ 下水道使用料

接続人口の増加により、汚水処理水量は増加が見込まれますが、大口使用者の節水などから下水道使用料の減少が見込まれます。(平成21年度 135.2億円
平成22年度 134.8億円)

また、企業債償還金の増加に伴い、使用料の算定期間(平成22年度～25年度)において資金不足が見込まれるため、下水道使用料の値上げを予定しています。(平均改定率1.9%)

・ 企業債

積極的に下水道整備を進めてきた結果、財源として借り入れた企業債の未償還残高は平成20年度末で約2,787億円となっているため、発行の抑制に努めます。なお、残高については、平成19年度をピークに平成20年度決算から減少し平成21年度予算と平成22年度予算見積額においても残高の減少が見込まれています。(平成22年度末残高見込2,745億円)

下水道事業は、地方公営企業として、雨水などの公費で負担すべき経費を除き、すべてその事業に伴う収入(下水道使用料)をもって事業を継続することが求められています。



千葉市下水道局キャラクター
(カワウソ一家)

● 処理場・ポンプ場の改築更新

浄化センター及びポンプ場の電気・機械設備の機能停止による重大な水質汚濁事故の発生を防止するため、老朽化した設備を計画的・効率的に改築更新します。

- ・中央浄化センター電気設備
- ・南部浄化センター汚泥消化タンク建設
- ・黒砂、幸、出洲、高洲第一、高洲第二、ひび野、若葉、大椎、越智ポンプ場他

【中央浄化センター電気設備】



【運転操作設備】

設置年度：昭和59年度
経過年数：24年
標準耐用年数：10年
製造中止時期：平成16年

部品が無いので、故障すると修理が出来ず、処理場の運転がストップして、汚れた水が海へ流れ出てしまいます。



【機械設備】



(老朽化したポンプ)



(老朽化したバルブ)

● 管渠の改築更新

老朽化した施設は道路陥没等により市民の財産・生命に重大な影響を与える恐れがあることから、管渠の実態に応じた改築更新を推進します。

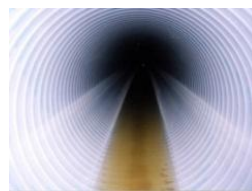
- ・弁天、松波、長洲地区
- ・寒川、稲荷、今井、蘇我地区



(市街地での道路陥没)



更新前の
管渠内部状況



更新後の
管渠内部状況

● 浸水対策

千葉市中央区都心部の浸水被害軽減に向けて、平成23年度供用開始を予定している、中央雨水1号貯留幹線関連事業の継続事業費に集中して投資します。

- ・ 中央雨水1号貯留幹線
- ・ 中央雨水ポンプ場建設工事



(浸水状況：中央区)



(中央雨水1号貯留幹線)

降った雨水を、地下の貯留管(直径5.25m)へ一時的に貯めます。



(中央雨水ポンプ場)

貯留管に貯まった雨水を、汲み上げて海へ流します。

● 汚水整備事業・合流改善

単独浄化槽が老朽化して機能維持が不可能となり、周辺から悪臭に対する苦情がある箇所など、下水道の切替による環境対策が必須である箇所に限定し、経済的な整備を推進します。

- ・ 仁戸名町、平山町、高津戸町、貝塚町、都町、花園町、武石町2丁目他

雨天時における未処理下水の流出による、公共水域の汚濁を経済的な対策で防止し、水質改善を図ります。
(改善期限：H25年度)

- ・ 合流式下水道きょう雑物流出対策



(雨天時、未処理下水の流出状況：葭川)



(マンホール内のスクリーンに溜ったきょう雑物)



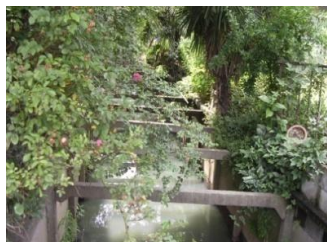
汚れた水やきょう雑物(ゴミや汚物など)が流れ出て、川や海を汚してしまうのを防ぎます。

重点施策推進枠（全庁的な調整が必要な重要課題）

下水道局では、緊急かつ優先的に行う必要がある新規の施策について要望します。

● 中溝水路水辺再生

地元との協働作業による、水辺づくりに向け「道場北地区」について、必要な設計を行います。



（中溝水路の様子）

● 局地的集中豪雨による浸水被害対

平成21年8月9日・10日の集中豪雨で浸水被害を受けた、高品・みつわ台・殿台・椿森・神明地区等の軽減対策検討を行います。



（浸水状況：若葉区）

● 防水板設置等工事費の助成

市民等へ防水板等の設置工事費用を一部助成し、局地的な集中豪雨による床上・床下浸水被害の発生を防ぎます。



（防水板設置例）

● 宅内雨水貯留・浸透施設設置促進 条例化のための浸透適地調査

宅内雨水貯留・浸透施設設置促進の条例化に向け、重点地区を定めるため、浸水被害発生地区について、浸透適地・不適地の調査を行います。



● 市水道局との料金徴収事務の一元化

利用者の利便性の向上を図るとともに、下水道使用料の収納率向上、料金徴収事務の効率化による事業費削減のため、市水道局の水道料金との一括徴収を行います。



下水道局ホームページは、

<http://www.city.chiba.jp/gesuido/kanri/somu/>

● 子育て世帯の下水道使用料の減免

下水道使用料の料金改定により使用料は値上げとなりますが、子育て世帯については経済的負担を軽減するため、使用料の減免を行います。



水 道 局

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 未給水区域（若葉区泉地区）の解消に向け、配水管網の布設を行うなど第3次拡張事業を推進するとともに、安全な水を安定して供給するため、引き続き、既設配水管等の改良や鉛給水管の改修（緑区土気地区）を行います。

水道事業会計

企業会計見積額 4,314百万円
(対前年度予算 0.8%)

<主要事業>

・ 第3次拡張	1,344	百万円	[水道施設課]
・ 既設配水管等改良	85	百万円	[水道施設課]
・ 鉛給水管改修	104	百万円	[水道施設課]

<事業概要>

● 第3次拡張

未給水区域に配水管布設工事などを行います。

● 既設配水管等改良

安全な水を安定して供給するため、既設配水管等の改良工事などを行います。

● 鉛給水管改修

水質基準強化に対応するため、鉛給水管の改修工事などを行います。

会 計 室

一般会計見積額 84百万円
(対前年度予算 0.0%)

<見積りに当たっての基本的な考え方>

- 会計事務の執行にあたっては、安全かつ適正な出納事務に努めます。

<主要事業>

- ・ 収納事務の電子化の推進 4 百万円 [会計室]

<事業概要>

● 収納事務の電子化の推進

市民サービスの向上を図るため、個人市民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険料等について、電子収納(マルチペイメントネットワークを利用)やコンビニエンスストアによる収納を推進します。

教育委員会事務局

一般会計見積額 28,683百万円
(対前年度予算 44.2%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 「生きる力」の育成を目指した「人間尊重の教育」を基調に、
 - (1) 次代を担う子どもたちをはぐくむ
 - (2) 心のふれあう生涯学習社会を振興する
 - (3) 個性豊かな新しい千葉文化を創造する
 - (4) スポーツ・レクリエーション活動を振興する
- の4つを目標とし、「豊かな心をはぐくむ学びの場」が一層広がるよう、参加と協働の精神に基づき、各種施策を充実・推進していきます。

教育総務部

<主要事業>

・ 屋内運動場耐震補強	1,741	百万円	[学校施設課]
・ 校舎耐震補強	688	百万円	[学校施設課]
・ 校舎老朽化対策	68	百万円	[学校施設課]
・ 校舎改築	2,360	百万円	[学校施設課]
・ 教材教具充実	1,053	百万円	[学校財務課]

<事業概要>

● 屋内運動場耐震補強

児童生徒の安全を確保するとともに、災害時の避難所としての機能を向上させるため、屋内運動場の耐震補強を行います。

耐震診断及び実施設計
13校 (小学校 9 中学校4)
補強工事 27校 (小学校18 中学校9)

● 校舎改築

耐震性が低く老朽化が著しい校舎等を改築します。

花園中学校 平成20年度～22年度継続事業
緑町小学校 平成22年度～24年度継続事業
松ヶ丘中学校 平成22年度～24年度継続事業

● 校舎耐震補強

児童生徒の安全を確保するため、校舎の耐震補強を行います。

補強計画策定 33校
(小学校20 中学校12 高校1)
実施設計 14校 (小学校10 中学校 4)
補強工事 6校 (小学校 5 中学校 1)

● 教材教具充実

教育の根幹となる教材教具の充実を図り、教育水準の向上と公私費負担区分の適正化を推進するとともに、各学校の創意工夫を生かした「特色ある学校づくり推進事業」のための教育活動を支援します。

● 校舎老朽化対策

老朽化が進んでいる校舎の外壁・屋上防水等の改修を行います。

実施設計 6校 (小学校 3 中学校 3)
外部改造工事 1校 (小学校 1)

学校教育部

<主要事業>

・ 学校防犯対策	27 百万円	[学事課]
・ 幼稚園を活用した子育て支援のための職員配置	31 百万円	[学事課]
・ 適応指導教室設置	3 百万円	[指導課]
・ 小学校給食調理業務委託	373 百万円	[保健体育課]
・ 特別支援教育指導員配置	23 百万円	[養護教育センター]

<事業概要>

● 学校防犯対策

平成19年度以降に防犯カメラを設置した41校のリース料のほか、未設置の137校に防犯カメラを設置することにより、安全で安心な学校づくりを推進します。



(給食風景)

● 幼稚園を活用した子育て支援のための職員配置

県の基金を活用し、市内の私立幼稚園において、長時間の預かり保育を実施できる体制を整備することにより、共働き世帯であっても安心して園児を預けられるようにします。

● 小学校給食調理業務委託

小学校給食運営における諸問題等を解決し、今後も安全・安心で魅力ある給食を提供していくため、平成22年4月から調理業務等を民間委託します。

委託予定校数：12小学校

● 適応指導教室設置

不登校児童生徒に対して、カウンセリングを通して学校生活への復帰を手助けする市内5か所目となる適応指導教室を緑区に開設します。

● 特別支援教育指導員配置

緊急に対応が必要なADHD児などが在籍する学校に対して、対象児の状況の改善と校内支援体制の整備を図るため、特別支援教育指導員の配置を推進します。

生涯学習部

<主要事業>

・ 公民館の大規模改修	18 百万円	[生涯学習振興課]
(他に都市整備公社	151 百万円)	
・ 郷土博物館整備	66 百万円	[生涯学習振興課]
・ 図書館大規模改修	46 百万円	[中央図書館]
・ 旧検見川無線送信所現状調査	13 百万円	[生涯学習振興課]
・ 国際千葉駅伝実施	20 百万円	[社会体育課]

<事業概要>

● 公民館の大規模改修

耐用年数を超え老朽化した空調設備及び屋上防水の改修を行い、より使いやすい公民館を目指します。

また、人に優しい公民館を目指し幕張公民館への昇降機設置に向け実施設計を行います。

冷暖房設備改修工事	7 館
屋根防水改修工事	2 館
幕張公民館昇降機設置実施設計	1 館

● 郷土博物館整備

展示内容を抜本的に見直し、小・中学生が十分に理解できる千葉市の通史を展示する歴史・民俗博物館に整備します。

- 1 階（原始・古代）
- 3 階（中世・近世）
- 5 階（現代）の展示改修

● 図書館大規模改修

建物及び設備が老朽化したため改修を行い、より使いやすい図書館を目指します。

花見川図書館	屋根・外壁の補修
若葉図書館	給水設備改修及び擁壁修繕

● 旧検見川無線送信所現状調査

旧検見川無線送信所建物の状況を調査し、今後の保存整備活用を図るうえでの基礎調査とするため、送信所建物の現況調査・構造調査などを実施します。

● 国際千葉駅伝実施

国内外の一流ランナーを招待して「国際千葉駅伝」を開催し、スポーツの振興を図るとともに、全国放送により本市をアピールします。

<特別会計>

◆ 学校給食センター事業特別会計	2,315 百万円	[保健体育課]
------------------	-----------	-----------

成長期にある生徒に、安全でおいしくバランスのとれた栄養豊かな学校給食を提供します。

選挙管理委員会事務局

一般会計見積額 423百万円
(対前年度予算 △35.1%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 任期満了による参議院議員選挙及び統一地方選挙(千葉市議会議員選挙・千葉県議会議員選挙)が行われる予定ですので、万全の体制で管理執行に臨みます。
- 選挙が適正に執行されるよう政治意識の向上を図り、明るい選挙の推進運動を強力に展開します。

<主要事業>

- | | | |
|-----------|---------|----------------|
| ・ 参議院議員選挙 | 265 百万円 | [選挙管理委員会事務局] |
| ・ 統一地方選挙 | 116 百万円 | [選挙管理委員会事務局] |

<事業概要>

● 参議院議員選挙

任期満了による参議院議員選挙を管理・執行します。

- ・ 任期満了日 平成22年7月25日
※ 公職選挙法第32条第1項に基づき、任期満了前30日以内に選挙が行われます。
- ・ 選挙運動期間 17日間

● 統一地方選挙

任期満了による千葉市議会議員選挙・千葉県議会議員選挙を管理・執行します。

- ・ 任期満了日 千葉市議会議員 : 平成23年4月30日
千葉県議会議員 : 平成23年4月29日
※ 臨時特例法の成立により、期日を統一して選挙が行われます。
- ・ 選挙運動期間 9日間

人事委員会事務局

一般会計見積額 36百万円
(対前年度予算 9.0%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 大都市における人事行政の中立的かつ専門的機関として、市政の担い手である優秀な人材の確保を図るとともに、職員給与等の適正化を図るため、民間給与実態調査等を実施し、給与の報告及び勧告を行います。

<主要事業>

- ・ 優秀な人材の確保

20 百万円 [人事委員会事務局]

<事業概要>

- 優秀な人材の確保

優秀な人材の確保を図るため、職員採用試験を実施するとともに、職員募集のPR活動に努める。



(職員就職セミナー)

監査委員事務局

一般会計見積額 35百万円
(対前年度予算 16.6%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

地方分権改革の進展に伴い、市の処理すべき事務は今後さらに高度化・多様化することが考えられるとともに、市民の行政に対する関心の高まりなどにより、監査機能の果たす役割は今まで以上に増している。また、このような背景から、その機能の一層の充実・強化を図ることが求められる。

これらを踏まえ、市に対する市民の信頼を確保し透明性のあるものとしていくため、行財政運営に対して合規性、経済性、効率性、有効性の視点から監査を実施すること及び監査に関する情報提供を一層充実させる。また、監査機能の充実・強化に向け、公認会計士の活用を図る。

<主要事業>

- ・ 公認会計士の活用

5 百万円 [財務監査課]

<事業概要>

- 公認会計士の活用

公営企業会計決算審査及び財政援助団体等審査において、監査機能の充実・強化を図るため、公認会計士を活用する。

農業委員会事務局

一般会計見積額 39百万円
(対前年度予算 5.4%)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 農地法等の改正による、農地の利用促進のため全農地の利用状況調査を行い、遊休農地の解消に努めます。
- 農家に農業に関する情報提供を行うとともに、農地等の記録の整備を行います。

<主要事業>

- | | | |
|--------------|---------|--------------|
| ・ 農業委員会だより発行 | 0.6 百万円 | [農業委員会事務局] |
| ・ 遊休農地調査・指導 | 0.4 百万円 | [農業委員会事務局] |
| ・ 農地基本台帳補正調査 | 1.6 百万円 | [農業委員会事務局] |

<事業概要>

● 農業委員会だより発行

農家の方々に農業に関する各種施策や営農情報等を提供するための広報誌

● 農地基本台帳補正調査

農家を対象に農地基本台帳の内容確認を行う。

● 遊休農地調査・指導

改正農地法第30条に基づく農地の利用状況についての調査

議 会 事 務 局

一般会計見積額 261百万円
(対前年度予算 2.3 %)

<要求に当たっての基本的な考え方>

- 民主的な議会運営と議会活動及び議会機能の強化を図るとともに、市民への情報提供を一層向上させるため、広報の充実や議会改革に資する事項について積極的な情報提供に努め、事務事業の一層の推進を図ります。

<主要事業>

- | | | | |
|--------------|--------|-------|---|
| ・ ちば市議会だより発行 | 12 百万円 | [調査課 |] |
| ・ 議会中継 | 6 百万円 | [調査課 |] |

<事業概要>

● ちば市議会だより発行

本会議における主な質疑・質問とその答弁、各委員会の審議内容や議決結果など、議会の活動状況に関する情報を広く市民に提供するため、各定例会後に、「ちば市議会だより」を発行する。

● 議会中継

議会の傍聴に訪れることのできない市民に向け、本会議及び予算・決算審査特別委員会の模様をインターネットを経由して、生中継・録画放映を行う。

⑥ 復活要望事業一覧

市長の復活査定が行われ、その結果を各所管局に通知（示達）しました。

(単位：千円)

No.	局名	事業名	事業内容	H22見積額	H22内示額	H22復活 要望額	復活内容	H22示達額	示達内容
1	総務局	テレビ・ラジオ広報	テレビ・ラジオ広報番組により、市政情報を市民に提供します。 (テレビ) ザ・サンデー千葉市 いきいきメールちば (ラジオ) ベイ・モーニング・グローリー	48,082	0	42,016	委託経費を見直し、所要の経費を要望します。	42,016	要望どおり認めます。
2	企画調整局	ホームページのリニューアル	利用者の視点に立ち、見やすく、わかりやすいホームページの見直しを行います。	16,197	保 留	560	市民の協力を得ながら、見直し(案)を作成するため、所要の経費を要望します。	560	要望どおり認めます。
3	市民局	集会場建設等補助金 (新築・増改築等)	町内自治会活動の振興を図るため、活動の拠点となる集会所の新築・増改築等に係る経費の一部を助成します。	36,473	0	28,000	集会所のない自治会の新築の助成について、所要の経費を要望します。	28,000	要望どおり認めます。
4	保健福祉局	国保オンラインシステム改修 (国民健康保険事業特別会計)	短期被保険者証の交付基準の見直し、収納システムの改修及び滞納整理機能等の追加を行います。	491,500	保 留	491,500	所要の経費を要望します。	390,000	要望の一部を精査し、認めます。
5		脳ドック費用助成 (一般会計・国民健康保険事業特別会計)	脳血管疾患の早期発見のために脳ドック費用の一部を助成します。	48,181	0	11,428	助成定員及び助成額を見直し、所要の経費を要望します。	11,428	要望どおり認めます。
6		白内障補助眼鏡等費用助成	老人性白内障の手術後に必要となる補助眼鏡等の費用を助成します。	7,608	0	6,540	事業量を精査し、所要の経費を要望します。	6,540	要望どおり認めます。
7		平和公園拡張建設	平和公園拡張整備のための、基本設計、実施設計、周辺整備を行います。	41,441	保 留	6,846	基本設計のみの経費を要望します。	0	事業の再精査が必要なため先送りします。
8		地域周産期母子医療体制の充実 (病院事業会計)	地域周産期母子医療センターの認定を目指すため、人員の確保を行います。	155,988	保 留	85,640	人員確保の見込状況を踏まえ、一部経費を見直し、所要の経費を要望します。	82,640	要望の一部を精査し、認めます。
9		こどもの参画推進	こどもの参画の推進体制を構築するとともに、こどもの参画モデル事業などを実施します。	16,707	保 留	4,769	事業内容や実施方法を見直し、所要の経費を要望します。	4,769	要望どおり認めます。
10		こども医療費助成	児童保健の向上及び子育て支援の充実を図るため、入院医療費の助成対象年齢を小学校就学前から、中学校修了まで拡大します。	127,178	保 留	127,178	所要の経費を要望します。	97,570	要望の一部を精査し、認めます。
11		ぜんそく等小児指定疾患医療費助成	一定の症状以上の継続的な治療を必要とする児童に対し、医療費の一部を助成します。	54,927	0	38,334	類似事業の活用により事業量を精査し、所要の経費を要望します。	38,022	要望の一部を精査し、認めます。
12		母子家庭就業・自立支援	母子家庭の母の自立を支援するため、就業支援講習会を開催します。	5,424	0	2,712	開催回数を見直し、所要の経費を要望します。	2,300	要望の一部を精査し、認めます。
13		ひとり親家庭等高校就学扶助費支給	高校授業料無償化に伴い、ひとり親家庭児童の高校在学費用の一部補助制度を廃止しますが、対象にならない高等専門学校生徒について、経過措置として支給を行います。	432	0	432	所要の経費を要望します。	432	要望どおり認めます。
14		待機児童解消に向けた緊急3か年整備計画	認可保育所の新設や、既存施設の有効活用を図り、保育所受入児童数の拡大を図ります。	653,122	保 留	608,122	整備か所数を見直し、所要の経費を要望します。	532,430	要望の一部を精査し、認めます。
15		シルバー健康入浴 (介護保険事業特別会計)	65歳以上一人暮らし高齢者に公衆浴場の入浴券を交付します。外部評価の見直し対象ですが、交付枚数を見直し2年間継続し、公衆浴場老人無料入浴事業と統合します。	40,263	保 留	40,263	所要の経費を要望します。	40,263	要望どおり認めます。
16		敬老事業(敬老会)	民生委員児童委員協議会に委託し、町内自治会や老人クラブ等と協力して敬老会を開催します。	106,872	保 留	46,808	実施方法を見直し、所要の経費を要望します。	39,000	要望の一部を精査し、認めます。
17		ことぶき大学校運営	高齢者の生きがいづくりと地域活性化を図るための学習と活動の場を提供する「ことぶき大学校」を運営します。	70,759	保 留	61,286	職員の配置体制を見直し、所要の経費を要望します。	61,286	要望どおり認めます。

No.	局名	事業名	事業内容	H22見積額	H22内示額	H22復活 要望額	復活内容	H22示達額	示達内容
18	環境局	ごみ1/3削減普及啓発	雑がみ分別をPRするため、ラッピングモノレール広告や啓発品の製作等を行います。	11,600	保 留	9,840	啓発方法を見直し、所要の経費を要望します。	5,600	要望の一部を精査し、認めます。
19		三角町周辺環境整備	三角町周辺の環境整備のため、三角町自治会館建設費の補助を行います。	42,525	保 留	42,525	所要の経費を要望します。	42,525	要望どおり認めます。
20	経済農政局	アイデアコンペ事業 (財)産業振興財団運営補助費)	新たなビジネスプランの公表機会として「ベンチャーカップCHIBA」を開催し、投資家、ビジネスパートナー等との交流の場を提供します。	4,862	0	4,362	賞金体系などを見直し、所要の経費を要望します。	4,362	要望どおり認めます。
21		有害鳥獣対策事業	有害鳥獣による農作物被害を軽減するため、捕獲・処分を行うとともに、被害防止のために農業者が設置する簡易電気柵の設置費用に対して補助します。	574	0	190	捕獲・処分について、実施方法を見直し、所要の経費を要望します。	190	要望どおり認めます。
22	都市局	千葉駅西口地区市街地再開発 (市街地再開発事業特別会計)	駅前広場、道路、A棟再開発ビルの工事に着手し、再開発事業を推進します。また、千葉駅西口再開発ビルA3棟の施工協定を結ぶため、債務負担行為を設定します。	918,350 他に債務負担行為 (2,800,000)	保 留	914,350 他に債務負担行為 (2,800,000)	一部の工事費について経費を見直し、所要の経費を要望します。	907,700 他に債務負担行為 (2,800,000)	要望の一部を精査し、認めます。
23		千葉マリスタジアムの人工芝張替	平成14年度に張替えた人工芝について内・外野全面(約14,000㎡)を改良版に張替えます。	33,305 他に債務負担行為 (456,000)	保 留	債務負担行為 (485,727)	所要の経費を要望します。	(495,000)	要望どおり認めます。
24	建設局	塩田町菅田町線(塩田町)	都心部の渋滞解消や、臨海部と大網方面を結ぶ新たな交通軸の形成、蘇我ICとのアクセス強化による都市交通の円滑化を目指し、用地買収等を行います。	89,377	保 留	89,377	所要の経費を要望します。	89,000	要望の一部を精査し、認めます。
25		塩田町菅田町線(菅田町)	千葉大網線の渋滞解消、狭小な周辺道路の通過交通の排除等を目的とし、JR菅田駅を中心に生じている交通混雑の解消を目指し、用地買収を行います。	63,806	保 留	63,806	所要の経費を要望します。	62,000	要望の一部を精査し、認めます。
26		磯辺茂呂町線(園生町)	直近の現道園生町4号線は、バス路線であるものの幅員が狭小で歩道がなく、通過交通が多いため渋滞が発生しており、付近の住環境や交通処理等に支障となっていることから、この状況の解消を目指し、用地買収を行います。	68,336	保 留	68,336	所要の経費を要望します。	62,000	要望の一部を精査し、認めます。
27	水道局	第3次拡張事業(水道事業会計)	若葉区の大広町地内の配水管整備と野呂団地から白井小学校までの配水管延伸を行うため、実施設計を行います。	23,800	保 留	23,800	所要の経費を要望します。	22,000	要望の一部を精査し、認めます。
28	教育委員会	幼稚園就園奨励費補助	保護者負担の軽減を図るため、保育料の一部を補助します。	1,518,317	保 留	1,493,242	子ども手当の創設を踏まえた国庫補助事業の見直しに伴い、所要の経費を要望します。	1,381,173	要望の一部を精査し、認めます。
29		学校防犯対策	学校敷地内への不審者侵入等による被害や犯罪発生を抑制し、学校の安全を確保するため、防犯カメラシステムを設置します。	18,885	0	415	対象校を未設置校137校から3校に見直し、所要の経費を要望します。	415	要望どおり認めます。
30		情報教育支援員配置	教育情報ネットワークCabinetサポートのため、民間情報処理技術者を配置します。	14,857	保 留	13,107	増員分について勤務体制を見直し、所要の経費を要望します。	11,364	要望の一部を精査し、認めます。
31		小学校教科書等購入	新学習指導要領の完全実施に伴い、教師用教科書等を買替えます。	368,029	157,000	32,719 (既内示額除く)	指導書の購入冊数を見直し、所要の経費を要望します。	32,719 (既内示額除く)	要望どおり認めます。
32		千葉市教育研究会委託	本市学校教育の課題解明を千葉市教育研究会に研究委託し、質の高い授業を提供できるようにします。	2,365	0	1,720	単価を見直し、所要の経費を要望します。	1,000	要望の一部を精査し、認めます。
33		小学校給食調理業務委託	小学校給食運営における諸課題を解決するため、給食調理業務等を民間委託します。	372,739	保 留	372,739	所要の経費を要望します。	295,356	要望の一部を精査し、認めます。